

学習スタイル③ 学習動機 ～ 勉強のやる気を出すには



「学習のやる気が出ない」というのは、誰でも持つ悩みですが、どうすればやる気が出るかは、人によって違います。そこで今日は、あなたの「**学習動機のタイプ**」を診断してみましょう。

そうすれば、**自分に合った「やる気の出し方」**を工夫することができます。

ワーク1 学習動機チェック

自分が学習に取り組む理由として、以下の項目がどの程度あてはまるか、5(そうだ)～1(そうではない)の数字の1つに○をつけなさい。

	5 そ う だ	4 や や そ う だ	3 ど ち ら も い え な い	2 あ ま り そ う で は な い	1 そ う で は な い
①新しいことを知りたいという気持ちから	5	4	3	2	1
②いろいろな知識を身につけたいから	5	4	3	2	1
③すぐ役立つなくても、わかることがおもしろいから	5	4	3	2	1
④何かができるようになることは楽しいから	5	4	3	2	1
⑤学習しないと充実感がないから	5	4	3	2	1
⑥わからないことは、そのままにたくないから	5	4	3	2	1

A

	5 そ う だ	4 や や そ う だ	3 ど ち ら も い え な い	2 あ ま り そ う で は な い	1 そ う で は な い
①みんながやるから、何となく当たり前と思つて	5	4	3	2	1
②友達といっしょに何かしてたいから	5	4	3	2	1
③親や好きな先生に認めてもらいたいから	5	4	3	2	1
④周りの人たちがよく学習するので、それにつられて	5	4	3	2	1
⑤みんながすることをしないと、おかしい気がして	5	4	3	2	1
⑥学習しないと、親や先生に悪い気がして	5	4	3	2	1

D

	5 そ う だ	4 や や そ う だ	3 ど ち ら も い え な い	2 あ ま り そ う で は な い	1 そ う で は な い
①学習することは、頭の訓練になるから	5	4	3	2	1
②学習のしかたを身につけるため	5	4	3	2	1
③合理的な考え方ができるようになるため	5	4	3	2	1
④いろいろな面から物事が考えられるように	5	4	3	2	1
⑤学習しないと、筋道だった考えができないから	5	4	3	2	1
⑥学習しないと、頭の働きが衰えてしまうから	5	4	3	2	1

B

	5 そ う だ	4 や や そ う だ	3 ど ち ら も い え な い	2 あ ま り そ う で は な い	1 そ う で は な い
①成績がいいと、他の人よりすぐれていると思えるから	5	4	3	2	1
②成績がよければ、仲間から尊敬されると思うから	5	4	3	2	1
③他の人に負けたくないから	5	4	3	2	1
④よい学校を出た方が、立派な人だと思われるから	5	4	3	2	1
⑤学習が人なみにできないのはくやしいうから	5	4	3	2	1
⑥学習が人なみにできないと、自信がなくなりそうで	5	4	3	2	1

E

	5 そ う だ	4 や や そ う だ	3 ど ち ら も い え な い	2 あ ま り そ う で は な い	1 そ う で は な い
①学んだことを、将来の仕事に生かしたいから	5	4	3	2	1
②学習したことは生活の場面で役立つから	5	4	3	2	1
③学習した知識は大人になって役立つから	5	4	3	2	1
④知識や技能を使う喜びを味わいたいから	5	4	3	2	1
⑤学習しないと、将来仕事の上で困るから	5	4	3	2	1
⑥仕事で必要になってあわてて学習しても遅いから	5	4	3	2	1

C

	5 そ う だ	4 や や そ う だ	3 ど ち ら も い え な い	2 あ ま り そ う で は な い	1 そ う で は な い
①成績がよければ、こづかいやほろびがもらえるから	5	4	3	2	1
②テストで成績がいいと、親や先生にほめられるから	5	4	3	2	1
③学歴があれば、将来、経済的によい生活ができるから	5	4	3	2	1
④学歴がいい方が、社会に出て得なことが多いから	5	4	3	2	1
⑤学習しないと、親や先生にしかられるから	5	4	3	2	1
⑥学歴がよくなると、大人になっていい仕事がないから	5	4	3	2	1

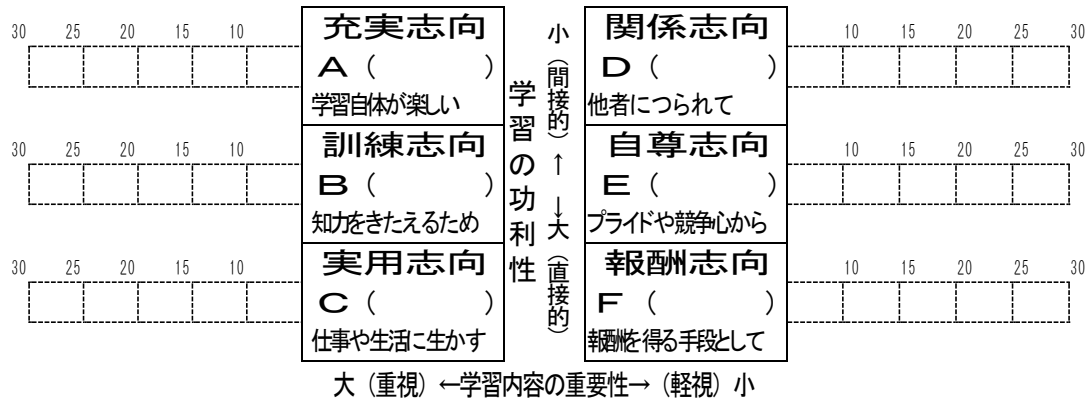
F

市川伸一編著『認知カウンセリングから見た 学習方法の相談と指導』ブレン出版 1998
P193 「学習動機を測定する質問項目」を元に一部改変して作成

※回答が終わったら、○をつけた数字6問ずつの合計し、A～Fの に記入しよう。

ワーク2 自分の学習動機の傾向を知ろう

- 1) A~Fの値を () 内に記入する。見やすいように大きく書く。
- 2) それぞれの値のところまで点線の中をカラーマーカーなどで塗り、グラフを作る。
- 3) できたら、〈グラフの見方〉を読んでみよう。



〈グラフの見方〉

この表から、あなたが学習する動機として、どんな傾向が強いかがわかります。

- ① 左右どちらが高いか 〈学習内容の重要性〉
 左 (ABC) が高い人 → 学習内容そのものを目的として学ぶタイプ
 右 (DEF) が高い人 → 周りの人との関係で勉強のやる気が出るタイプ
- ② 上下どちらが高いか 〈学習の功利性〉
 下の方が高い人 → 学習の結果、何か利点があること (功利性) を重視するタイプ。
 上の方が高い人 → 功利性をあまり気にせず、学習自体を楽しむタイプ。
- ③ 6つのどれが高いか 〈学習動機の志向性〉
 別紙「6つの学習動機」解説を見て、自分の高く出ている動機を、1~3箇所カラーマーカーで印をつけ、解説を読んでみよう。あてはまる点、参考になる点など下線を引いて読もう。



6つの学習動機 **解説**

<p>A 充実志向 学習自体が楽しい</p> <p>あなたは知的好奇心が強く、学習の楽しさを知っているタイプです。好きな学習には積極的に取り組んでいることでしょう。</p> <p>ただ、あまり興味のない科目はつい後回しになる傾向はありませんか。苦手な科目も、少しでも興味の持てる場所があったら、そこを集中的に学習してみましょう。意外なおもしろさが見つかるかもしれません。</p> <p>また、学習の結果や成績を意識することも大切です。得意科目の成績アップ、資格試験合格などの具体的な目標を持ち、力を伸ばすことも考えてみましょう。</p>	<p>D 関係志向 他者につられて</p> <p>友達との関係を大切にするあなたは、学習も、他の人がするから自分もするというタイプです。だから、学習好きな人が友だちに多ければ、やる気が出て成績も上がります。</p> <p>さらに進んで、自分で学習する態度を養うには、好きな科目に力を入れてみましょう。得意分野を持てば、それが自信になります。</p> <p>また、将来の夢を持ち、入試や資格を目指して、具体的な目標を持つのもいいでしょう。同じ目標を持つ仲間と一緒に励まし合ったり、自分の目標を応援してくれる人を持てば、やる気が持続できます。</p>
<p>B 訓練志向 知力をきたえるため</p> <p>あなたは自分の能力を高めたいという意識が強いタイプです。</p> <p>さらに成果を上げるためには、具体的な目標を持ち、計画的に学習することです。進路について考え、自分の能力を生かす道を見ると、さらにやる気が出てくるでしょう。学習計画を立て、実行することも一種の技術なので、くり返す中で、うまくいきます。</p> <p>また、学習内容を「おもしろい」と思う気持ちも大切です。好奇心を働かせて、興味を感じたことは広く読んだり、調べたりすると、いっそう学習のおもしろさが見つかります。</p>	<p>E 自尊志向 プライドや競争心から</p> <p>あなたは、競争心を持ち、それをばねにして学習のやる気を高めるタイプです。</p> <p>テストを一種のゲームと考え、どうしたら目標の得点が取れるか、作戦を練って学習に取り組むといいでしょう。成功したら自分を大いにほめ、失敗したときには、落ち込むよりもなぜ失敗したのかを冷静に分析して、次のステップへつなげることが大切です。</p> <p>勝つためには、学習の密度を濃くすることです。ふだんの学習で、何分で解けるか、時間内にいくつ覚えられるかなど、小さな目標を立て、自分と競争するといいでしょう。</p>
<p>C 実用志向 仕事や生活に生かす</p> <p>あなたは、学習が実際に役立つことを重視するタイプです。将来の夢ははっきりしているかもしれません。ただ、自分の目的に関係のない科目や、社会ですぐ役立つような科目は、やる気が出ない傾向はありませんか。</p> <p>でも、社会で活躍する大人の多くが口をそろえて言うのは、学校の学習は後になって役立つということです。その科目の学習はどんな役に立つのか。その疑問をストレートに、科目担当の先生にぶつけてみましょう。思いがけない答えが返ってきて、ものの見方が広がるかもしれません。</p>	<p>F 報酬志向 報酬を得る手段として</p> <p>あなたは、何らかの利益があるときに学習意欲がわくタイプです。その特性を生かすには、学歴と収入の関係を調べ、自分が将来どんな生活をしたいのか、具体的に想像し、その生活を手に入れるために学習するという意識を持つことです。</p> <p>また、この学習が終わったらアニメを見ようとか、試験後に遊びに行く約束をすとか、自分へのご褒美を用意してから学習に取り掛かるのも、効果的な方法です。</p> <p>そうして取り組む中で、学習自体のおもしろさをさらに発見できるかもしれません。</p>

ワーク3 学習動機を高める作戦を考えよう

1) 一番高かった学習動機は？

自分の傾向を生かして、どんなふうにやる気を出しますか。

どんな科目で、どんなときに（定期試験の前とか、予習をするときとか）使ってみるか、具体的な作戦を書いておこう。

2) 今後活用したい学習動機は？

グラフの長さに関係なく、各学習動機の解説を読んで、今後、これを活用したいという学習動機（志向）を書こう。

では、どんな科目でどんなふうに活用するか、具体的な作戦を考えて書いてみよう。

①活用したい学習動機は

②どんな科目でどんなふうに活用するか。

みんなでワーク 先生の指示でグループになり、結果を話し合おう。

ふり返り 今日の学習全体の感想を書いておこう。

